

皮膚の微細な変化を精密に検査し、早期診断・早期治療で対応し、成果を上げています。病態に基づいた新規治療法も開発しています。



診療科  
ホームページ  
QRコード

外来日(初診)	月	火	水	木	金
午前	○	○	○	○	○
午後					



## 得意とする疾患と担当医師

●**アトピー性皮膚炎や痒疹、蕁麻疹をはじめとしたアレルギー疾患／診断と治療(生物学的製剤・免疫抑制剤・紫外線療法など)、臨床試験**

沖山 奈緒子(教授)、竹下 八菜(助教)、飯田 忠恒(助教)、他

●**膠原病・血管炎／皮膚症状が診断契機や診療上の問題となる膠原病(強皮症、皮膚筋炎、全身性エリテマトーデス、ベーチェット病、成人スチル病、シェーグレン症候群、抗リン脂質抗体症候群など)や血管炎(好酸球性肉芽腫性血管炎など)を主治医として診断・治療、もしくは内科担当患者の皮膚症状に関するコンサルタントを行うとともに、皮膚病変主体の膠原病(ループス脂肪織炎や円板状ループスエリテマトーデスなどの皮膚エリテマトーデス、モルフェアなどの限局性強皮症)や血管炎(皮膚血管炎、リベド血管症、IgA血管炎など)の診断・治療**

沖山 奈緒子(教授)、飯田 忠恒(助教)、小田 充思(助教)、他

●**乾癬・掌蹠膿疱症／診断と、外用療法、紫外線療法、生物学的製剤、免疫抑制剤などによる治療**

沖山 奈緒子(教授)、飯田 忠恒(助教)、小田 充思(助教)、他

●**自己免疫性水疱症／組織での正確な診断と治療(生物学的製剤・免疫抑制剤、治験など)**

沖山 奈緒子(教授)、飯田 忠恒(助教)、小田 充思(助教)、他

●**皮膚悪性腫瘍／基底細胞癌、有棘細胞癌、血管肉腫、メラノーマなどの皮膚悪性腫瘍の手術、免疫療法**

並木 剛(准教授)、小田 充思(助教)、船積 雅登(助教)、他

●**発汗異常症／特に無汗症の診断・治療**

竹下 八菜(助教)、飯田 忠恒(助教)、藤本 智子(非常勤講師)、稲澤 美奈子(非常勤講師)

●**尋常性白斑／外用剤、液体窒素療法、Narrow-band UVB 照射、エキシマ光線療法による治療**

並木 剛(准教授)、西田 真紀子(非常勤講師)

●**静脈性潰瘍、動脈性潰瘍、血管炎・膠原病類縁疾患による潰瘍、糖尿病性足壊疽および潰瘍の診断・治療**

竹下 八菜(助教)、船積 雅登(助教)、他



## 特色・診療内容

当科では一般診療と共に先端の治療ができる専門外来を充実させることを最重要課題としています。アレルギー疾患先端治療センターにてトータル・アレルギーケアを皮膚科の立場から提供しております。また、アトピー性皮膚炎や痒疹、乾癬・掌蹠膿疱症、円形脱毛症への全身性治療法導入・維持を積極的に行っています。科長の専門が膠原病・血管炎であり、特に皮膚筋炎や強皮症に関しては基礎・臨床研究を含めて取り組んでおります。また、天疱瘡・類天疱瘡に関しても治療選択肢が広がっており、積極的に入院加療を担っています。

皮膚悪性腫瘍(特にメラノーマ)治療は、手術のみならず免疫療法をはじめとした化学療法に精通し、免疫関連副作用にも対処しています。メラノサイト(色素細胞)関連疾患として白斑にも取り組んでおり、メラノーマと併せて、基礎研究を展開しています。

当科の特色のひとつである発汗異常症では、特に無汗症を中心に、診断からステロイドパルス療法までトータルで取り組み、臨床研究から基礎研究まで行っています。



## 専門外来

### ●アレルギー疾患先端治療センター

内科・小児科・皮膚科・耳鼻咽喉科のアレルギー専門医に加え、当院の歯科治療部門アレルギー歯科も含めて横断的に密接に協力して総合的にアトピー性皮膚炎、食物・薬剤アレルギー、金属アレルギー等のアレルギー疾患を治療してまいります。食物・薬剤の即時型アレルギー疑いの場合には、入院管理下での精査を行います。

### ●膠原病・血管炎

皮膚科の強みを生かした正確な診断に重きを置き、皮膚症状のみの膠原病・血管炎の症例も多く治療しています。内臓病変がある場合には、内科や小児科と密に連携して治療を行っています。臨床研究として保険適応外の検査も可能で、治験にも参加しています。また、自己免疫性疾患として、水疱症(天疱瘡、類天疱瘡)や円形脱毛症の診療も行っています。

### ●乾癬・掌蹠膿疱症

関節症状を含めて全身を精査し、皮膚への治療(外用や紫外線療法)以外に、積極的に生物学的製剤や免疫抑制剤内服といった全身療法を取り入れています。特に掌蹠膿疱症は歯科的病巣感染巣の関与が深いことが分かっており、当院の歯科治療部門オーラルヘルスセンターと連携して治療に当たっています。関連疾患として、壊疽性膿皮症や化膿性汗腺炎にも生物学的製剤投与も含めて取り組んでいます。

### ●皮膚悪性腫瘍外来

入院・外来手術を行うとともに、悪性黒色腫に対する免疫チェックポイント阻害剤、血管肉腫に対するタキサン系抗腫瘍剤の投与で成果を上げています。

### ●発汗異常症専門外来

無汗症については先天性・後天性疾患の鑑別と診断の上、特発性後天性全身性無汗症では入院での発汗テスト及び加療を行います。合併症であるコリン性蕁麻疹についても治療を行っています。

### ●白斑外来

光線療法を含めた治療選択肢を提示しており、治験にも参加しています。

### ●下肢潰瘍外来

難治性の下肢潰瘍に対し、皮膚生検や画像検査を他科と連携しながら行い、診断と治療を行っています。静脈性・動脈性潰瘍などの循環障害の他、血管炎、糖尿病性潰瘍、また複数因子による複雑な病態の下肢潰瘍についても包括的に診ていきます。(弾性ストッキング・圧迫療法コンダクター取得医師、看護師在籍)

【外来】初診事前予約受付(地域連携室)

TEL 03-5803-4655 (平日8:30~17:00)

※詳細はP.6をご覧ください。

【入院】転院依頼(入院支援室)

TEL 03-5803-4506 (平日8:30~17:00)

※詳細はP.7をご覧ください。